

## 三阪 佳弘

### 高等司法研究科・教授

#### [研究]

1) 日本の近代の地域社会における弁護士の機能とその役割の研究について、科研費基盤(B)「近代市民社会における法的サービス需要充足の構造とその担い手に関する比較法史的研究」(H26~28年度 直接経費12,200千円)を順調に進めている。自身の担当する近代日本の部分について、中間報告をまとめ、その成果の一部を発表・公開した。

2) 科研費基盤(B)「公的部門における法の担い手の養成と役割に関する比較調査研究」の成果として、近現代日本の法学部の歴史について共同研究を行い、その成果の一部を発表した。

3) 上記の研究成果の論文としての公表

- ・ 「近代日本における『前段の司法』とその担い手——1880年代滋賀県彦根地域の民事判決原本にあらわれた代言人と代人を素材として」『社会変革と社会科学 時代と対峙する思想と実践』昭和堂
- ・ 「日本における『法学部』の歴史的展開」『法の科学』47号

#### [教育]

1) 高等司法研究科「比較法史」、法学部「日本近代法史」で、平常点の客観化のためのFDを実践した。

- ① 毎回の授業のふりかえりと質問を記載するポートフォリオシートを学生と往復することで、単なる出席ではない平常点の客観化を図った。
- ② 講義の事前準備を促進するために、当該講義のテーマに則したチャレンジテスト(自由参加)をCLEによって提示し、それにトライする意欲ある学生の事前学習を促進する方策を行った。これも、平常点の客観化につながった。

2) 学部生向けの日本法史教科書出版の企画をスタートさせた。

#### [管理運営]

1) 総長特命補佐(教育改革担当)＝教育改革支援室副室長として、全学の教育改革のコーディネートに参画した。

2) 法務室長として全学の法的問題に対するリスク管理業務に貢献した。

3) 適塾記念センター兼任教員として、大阪大学史研究と建学の精神顕彰活動に貢献した。

4) 大阪大学アーカイブズ兼任教員として、アーカイブズの運営に関与して、公文書の保存管理公開という面での大阪大学の社会的活動に貢献した。

5) 高等司法研究科の学習サポート委員、評価委員として所管業務に携わった。

6) 大阪大学法学会運営委員長として法学会活動に貢献した。

#### [社会貢献]

1) 適塾記念会幹事として、重要文化財適塾の保存活動と、研究活動に貢献した。

2) 大阪府労働委員会公益委員としての社会貢献を行った。

3) 大阪府公文書館運営懇談会委員としての社会貢献を行った。

4) 大阪市立大学法科大学院の外部評価委員としての社会貢献を行った。